

# 夏の読書に ～ヤンアダ応援隊！メンバーのオススメ本～

## 『でりばりい Age』(Y913 ナ)

梨屋 アリエ/著 講談社

受験生の真名子は、広い庭のある古家に住む青年に出会った。友人、家族、進路、誰もが共感する思春期の苦悩を瑞々しく描いた作品。

画像あり

⇒中村さんのオススメ！

## 『三匹のおっさん』(B913.6 アリカ)

有川 浩/著 文藝春秋

剣道の達人キヨ、柔道の達人シゲ、機械いじりの達人ノリ。かつて悪ガキ、今ではおっさんの三匹がご近所の平和を守る！そんなお話。

画像あり

⇒小澤さんのオススメ！  
※続編もあります。(913.6 アリカ 2)

## 『ポニーテール』(913.6 シゲマ)

重松 清/著 新潮社

小学4年生のフミと6年生のマキは親の再婚で姉妹になったばかり。戸惑いながらも不器用に、ゆっくりと「家族」へ近づいてゆく。

画像あり

⇒谷口さんのオススメ！

## 『ラベルのない缶詰をめぐる冒険』(Y933 シ)

アレックス・シアラー/著 竹書房

缶詰の中から見つかるピアス、指輪、誰かの指。そして耳入りの缶詰をもつ少女との出会い。これが彼らの冒険のはじまりだった…子どもの力を思い知る作品。

画像あり

⇒成松さんのオススメ！

## 『桐島、部活やめるってよ』(YB913 ア)

朝井 リョウ/著 集英社

男子バレー部のキャプテンだった桐島が突然部活を辞めた。これをきっかけに周りの生徒達へ波紋が広がってゆく。彼ら1人1人の思いとは一体何なのか？

画像あり

⇒道見さんのオススメ！  
※単行本もあります(913.6 アサイ)

今回は帯広市図書館でサークル活動を行っているヤンアダ応援隊！のメンバー5名が夏休みの読書にオススメする本を紹介します！



## ヤンアダ応援隊！気まぐれ報告

中高生向けの本を集めた YA (ヤングアダルト) コーナーでは、夏休み期間中の読書にオススメの本を展示します。

5月の活動ではヤンアダ応援隊！のメンバーに夏をイメージした、金魚と花火を模した展示用ディスプレイを作ってもらいました。



7月から本を展示しているので、図書館に来た時には、ぜひ YA コーナーも利用してみてくださいね！

ヤングアダルト世代(10代)の  
君たちへのオススメ本

TEEN'S

ティーンズ

2015年夏号(2015.7) ★ No48

〒080-0012

帯広市西2条南14丁目  
帯広市図書館

TEL 0155-22-4700

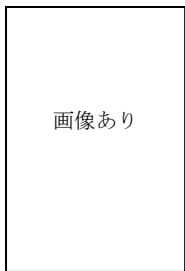
<http://www.lib-obihiro.jp/>



# 2015年 課題図書を紹介

## 中学生の部

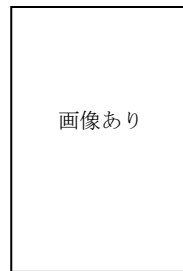
## 高校生の部



### 『夏の朝』(Y913 ホ)

本田 昌子／著 木村 彩子／画  
福音館書店

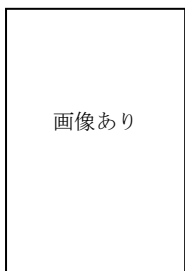
祖父の一周忌の法要に出席するために、母の生まれた故郷へと向かった中2の莉子。そこで見つけた庭先の蓮の花が開く度に過去の祖父や母に出会い、花に込められたそれぞれの『想い』を感じるのであった。



### 『希望の海へ』(Y933 モ)

マイケル・モーパール／作  
評論社

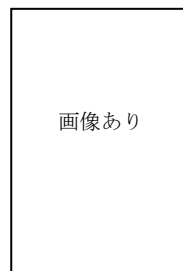
第二次世界大戦後のイギリス都心部であふれていた戦災孤児たち。その1人であるアーサーは国の政策によりイギリスからオーストラリアへと強制的に移民させられてしまう。彼に待ち受けていた試練とは...



### 『ブロード街の12日間』(Y933 ホ)

デボラ・ホプキンソン／著  
あすなる書房

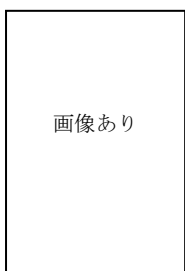
「青い恐怖」が街をおおいつくした1854年のロンドンを舞台に、スノウ博士と少年探偵イーランドが謎解きに奔走する。



### 『マララ』(Y289 ユ)

マララ・ユスフザイ  
パトリシア・マコーミック／著  
岩崎書店

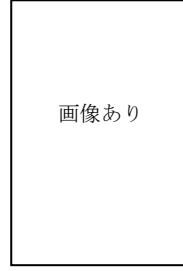
2014年にノーベル平和賞を史上最年少で受賞した少女マララが若い人に向けて書きおろした手記です。



### 『うなぎ一億年の謎を追う』(Y664 ツ)

塚本 勝巳／著  
学研教育出版

長い間、謎とされてきたウナギの産卵地点を世界で初めて特定した「世界のウナギ博士」による研究航海の物語です。

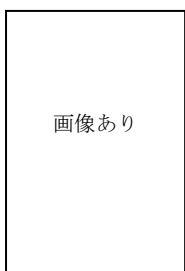


### 『ペンギンが教えてくれた物理のほなし』(Y481 ワ)

渡辺 佑基／著  
河出書房新社

海中での観察が難しい野生動物に記録機器をつけて研究する手法「バイオロギング」。研究からわかったペンギンやアザラシなどの知られざる生態を解説した1冊です。

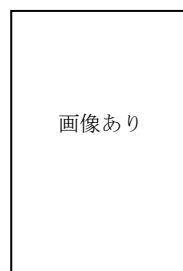
# 北海道指定図書 2015年(中学校)



### 『時速47メートルの疾走』(Y913 ヨ)

吉野 万理子／著  
講談社

緑組の応援団長・直司は体育祭でビリになった罰ゲームとして200メートルの校庭を逆立ちで一周することになった。クラスで目立たないアイツは最後まで疾走できるのか!?



### 『ユキとヨンホ』(Y913 ナ)

中川 なをみ／作  
舟橋 全二／絵  
新日本出版社

商人のユキは父親がかつて売っていた明の美しい白磁器をいつか日本で完成させたいと思っていた。ある日、朝鮮から連行されてきた陶工たちから「白い石」があれば、作れることを聞かされるのだが...

貸出中の本は予約ができます